

ドローンを活用したイタリアンライグラス稲立毛間播種技術に係る 現地検討会を開催しました

令和4年12月20日
(独)家畜改良センター
熊本牧場

令和4年11月29日(火)、(独)家畜改良センター熊本牧場及び(一社)日本草地畜産種子協会と共催により「ドローンを活用したイタリアンライグラス稲立毛間播種技術に係る現地検討会」を開催しました。

検討会には、熊本県内を中心に、九州各県から34名の方にご参加いただきました。

講演(玉名市横島町公民館)では九州沖縄農業研究センターの荒川先生から「暖地におけるイタリアンライグラスの作付け体系」について、日本草地畜産種子協会の土方氏からは「ドローンを活用したイタリアンライグラス稲立毛間播種の実証概要」について、それぞれご講演をいただきました。

その後、当牧場内に場所を移し、ドローン販売会社からドローンによるイタリアンライグラス播種(20a)の実演と機体の説明をしていただきました。最後に横島町内の実証水田にて9月にドローンで播種したイタリアンライグラスの生育を観察しました。

参加者からは「講演では動画での説明があり分かりやすかった」、「ドローン導入に向けて非常に参考になった」等、好評をいただきました。

【講演】



【現地】

